

九年目、心なごむ花と緑と水辺のまちづくり

つるがまちづくり萩の会

代表 森田 勝子

1. 活動方針・目的

2000年7月26日、「ボランティア精神」を基本に、「等身大」「継続」を心して住み良き地域づくりを目指すことを目的に設立し、ふるさと敦賀の花「萩」を主に、心なごむ花と緑と水辺のまちづくりを展開いたしております。

2. 活動内容

◇ 萩の植え付け場所

井の口川(四石橋～沓見橋)の兩岸約1.8kmと櫛川河川公園とポケットパークを拠点にしています。因みに、井の口川は、敦賀市の西部を流下し敦賀湾に注ぐ河川で、右岸に名勝「気比の松原」があります。

◇ 萩植樹について

萩苗1株500円のオーナー制を採用し、2001年より植樹を実施し、目標年を平成17年と定めた企画を一応達成いたしております。その他、駅前や公共施設の花壇等の花植え、萩の出前植栽、他団体や行政、企業との共催による植栽等を継続しています。

◇ 植樹後の井ノ口川(四石橋～沓見橋)周辺に、人に来ていただく仕掛け

万葉集より萩を詠んだ141首を選び、萩の間に立てかけたり、9月に芋煮会、月見を企画し、萩に因んだ短歌、俳句、写真等を募集し、その作品の展示会は5回目を数えます。2004年より、萩を植樹した公園と兩岸を中心とした「萩ウォーキング」を開催、この催しも5回目を指折ります。

◇ 活動資金

会費、フリーマーケット、廃品回収、寄付金で賄っています。中でも、フリーマーケットに負うところが大きく、会員手づくりのマイ箸セット、袋もの、お手玉、花苗、寄せ植え等を販売しています。

◇ 維持管理について

2002年以来、植栽後の除草、補植、整枝、剪定、刈り取り等を続けています。除草には、地区民もわり一層の美化に尽くしています。

◇ 井の口川の現況について

12月から4月頃まで切り詰められた萩は株のままですが、5月、6月と若葉は丸い樹形をなし日増しに濃い緑になってゆきます。早いものは6月の初旬から花をつけ、8月9月を盛りに10月中ごろまで楽しめます。心なごむ花と水辺の空間を創出し、多くの市民に親しんでもらっています。

◇ 今年で10年という節目を迎えて

しっかりと維持管理を続けます。30年50年先を見据えたまちづくりをします。当初からの願いでもある実のなる木の植樹を模索いたします。

3. 今後の課題等

結成以来、行政の補助金が入っていない手づくりのまちづくりを続けてまいりました。当会は資金を持たない小さなグループです。どのようなまちづくりをするのか、できるのか、創意工夫にかかりましょう。これからも、優しい気持とその気になって、淡々と、黙々と緑と花と水辺のまちづくりに取り組んでまいります。

九年目、心なごむ花と緑と水辺のまちづくり

ーやさしい気持ちとその気があれば、いろんな花を咲かせますー



つるがまちづくり萩の会



萩植樹前のポケットパーク



萩まつり



応募作品の展示



第5回萩ウォーキング



フリーマーケット



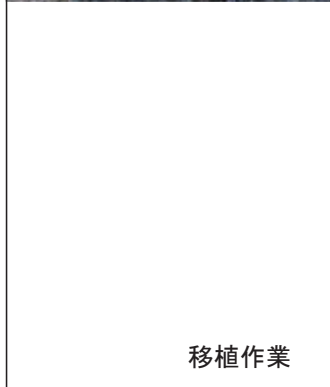
草刈り



2006/05/28



刈り取り作業



移植作業

